

2019年3月期事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

1. 顕彰事業

(1) 2018年度（第27回）大川賞

- 大川賞審査委員会 2018年6月27日（水）開催
- 受賞者

小山 二三夫

（東京工業大学 科学技術創成研究院 院長・未来産業技術研究所 教授）

「光通信、光センシングの高度化に向けた超高速変調、ビーム偏向機能集積化による面発光レーザフォトンクスへの顕著な貢献」

コンスタンス チャン・ハスナイン

（カリフォルニア大学バークレイ校 工学部 戦略的提携担当副学部長

同 電気工学・計算機科学科ジョン・R・ウィナリー卓越首席教授

同 清華大学バークレイ深圳学院 共同院長）

「光通信、光センシング分野における新機能創出による面発光レーザの先駆的研究」

(2) 2018年度（第27回）大川出版賞

- 大川出版賞審査委員会（1） 2018年5月23日（水）開催
- 大川出版賞審査委員会（2） 2018年7月30日（月）開催
- 受賞者

「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」

新井 紀子 著

（国立情報学研究所 社会共有知研究センター長・

同 情報社会相関研究系 教授）

株式会社 東洋経済新報社 刊

「量子計算理論 量子コンピュータの原理」

森前 智行 著（京都大学 基礎物理学研究所 講師）

森北出版 株式会社 刊

2. 大川賞・大川出版賞・研究助成贈呈式

2018年11月7日(水)、大川賞・大川出版賞と国内研究助成、中国・韓国研究助成の贈呈式をあわせて行った。なお、これを記念しての講演会を同時開催した。

日時： 2018年11月7日(水) 14:30～18:45

14:30 記念講演会「平成史への証言 ～現代の政治と経済～」
福山大学 客員教授 田中 秀征氏
15:30 大川賞・大川出版賞・研究助成贈呈式
18:00 懇親会

場所： ANA インターコンチネンタルホテル東京 東京都港区赤坂 1-12-33

3. 2018年度大川賞受賞記念シンポジウムの開催

下記の通り、2018年度大川賞受賞を記念したシンポジウムを開催した。

Evolution of VCSEL Photonics-Present and Future-

日時： 2018年11月8日(木)

場所： 東工大蔵前会館

主催： 大川情報通信基金

東京工業大学 World Research Hub Initiative (WRHI)

協賛： IEEE Photonics Society Japan Chapter

4. 研究助成事業

- 研究助成審査委員会 (1) 2018年5月30日(水) 開催
- 研究助成審査委員会 (2) 2018年8月20日(月) 開催
- 研究助成審査委員会 (3) 2018年8月27日(月) 開催

米国研究助成贈呈式

日時： 2018年9月13日(木) 18:30～22:00

場所： ホテル ニッコー サンフランシスコ

中国・韓国研究助成歓迎レセプション

日時： 2018年11月6日(火) 18:30～22:00

場所： ANA インターコンチネンタルホテル東京

国内・中韓研究助成贈呈式(前記のとおり)

その他の協賛活動等

「2018年度情報通信月間に対する協賛」

2018 年度国内研究助成対象者

助成金：1 件あたり 100 万円

No.	氏 名	所 属	部署名	役 職	研究テーマ	分 野
1	畠中 憲之	広島大学	大学院 総合科学研究科	教授	量子ベイジアン・ニューラルネットワークに関する理論的研究	基礎
2	廣友 雅徳	佐賀大学	理工学部	准教授	低密度パリティ検査符号を応用した軽量認証・署名方式の開発	基礎
3	小玉 崇宏	山梨大学	大学院 総合研 究部 工学域	特任助教	光中継ノードを対象とした全光暗号鍵ミキサーの研究	通信・イン ターネット
4	佐々木 重信	新潟大学	自然科学系	教授	Wireless Powered サステナブル無線センサネットワークの研究	通信・イン ターネット
5	福迫 武	熊本大学	大学院 先端科学研究部	教授	軌道角運動量を持つ電波のための広帯域アンテナの開発	通信・イン ターネット
6	松浦 基晴	電気通信大学	大学院情報理工 学研究科	准教授	光ファイバ給電型ドローンに関する研究	通信・イン ターネット
7	田中 清史	北陸先端科学技 術大学院大学	先端科学技術研 究科	准教授	IoT 時代を支えるリアルタイム組込みシステムの自動最適化環境	コンピュー タシステム
8	関 宏理	大阪大学	大学院 基礎工学研究科	助教	ディープファジィ推論モデルの構築とその医療診断への応用に関する研究	人工知能
9	高橋 規一	岡山大学	大学院 自然科学研究科	教授	制約付き合意アルゴリズムの収束条件の解明と非負値行列因子分解への応用	人工知能
10	伊藤 哲史	金沢医科大学	医学部	准教授	言語音情報の脳内圧縮機構に関する基礎的研究：音の時間変化情報の脳内符号化	バイオ

No.	氏名	所属	部署名	役職	研究テーマ	分野
11	谷内江 望	東京大学	先端科学技術 研究センター	准教授	DNA を用いた鍵暗号システム	バイオ
12	今泉 祥子	千葉大学	大学院 工学研究院	准教授	特色印刷のための質感情報埋込み技術に関する研究	応用(A)
13	上岡 玲子	九州大学	大学院 芸術工学研究院	准教授	モノの自律的で持続可能な再生に関する問題提起型プロトタイ ピング	応用(A)
14	西浦 敬信	立命館大学	情報理工学部	教授	気体層音響レンズを用いたウェアラブルオーディオスポットの 研究	応用(A)
15	山下 淳	東京大学	大学院 工学系研究科	准教授	透明物体存在環境での移動ロボットによる自己位置推定と地図 生成	応用(A)
16	新井 亜弓	東京大学	空間情報科学 研究センター	特任 研究員	携帯電話データを利用した高頻度な交通データの開発	応用(B)
17	猪島 康雄	岐阜大学	大学院 連合獣 医学研究科	教授	スマホを活用した山間部での家畜感染症の現地診断技術の開発	応用(B)
18	梅津 信二郎	早稲田大学	創造理工学部	准教授	スマートエレクトロニクスによる細胞組織内の生体情報測定	応用(B)
19	大岡 昌博	名古屋大学	大学院 情報学研究科	教授	ウェアラブルな運動錯覚利用リハビリテーションシステムの開発	応用(B)
20	古橋 忠晃	名古屋大学	総合保健体育 科学センター	准教授	日仏のひきこもり青年に対するウェブ診察のためのシステム開発	応用(B)
21	大角 道子	長崎大学	経済学部	准教授	粗い情報と詳細な情報の開示のインセンティブ効果：理論と実験	人文・社会
22	尾野 嘉邦	東北大学	大学院 法学研究科	教授	視覚情報の政治的影響に関する研究	人文・社会

No.	氏名	所属	部署名	役職	研究テーマ	分野
23	千葉 悠志	公立小松大学	国際文化交流 学部	准教授	中東諸国における情報化の進展と「新たな情報統制」をめぐる 比較研究	人文・社会
24	野田 哲夫	島根大学	法文学部	教授	オープンデータ活用政策の実態調査に基づく経済効果の推計	人文・社会

2018 年度米国研究助成対象者

助成金：1 件あたり 1 万ドル

No.	大学	学部・学科	役職	氏名	研究テーマ
1	University of California, Berkeley UC バークレイ	Department of Electrical Engineering and Computer Sciences	Assistant Professor	Joseph Gonzalez	The Study of Algorithms, Abstractions, and Systems for Machine Learning Lifecycle Management
2	Stanford University スタンフォード大学	Department of Electrical Engineering	Assistant Professor	Ayfer Ozgur	Massive Wireless Random Access: Principles and Protocols
3	University of California, Los Angeles UCLA	Computer Science Department	Assistant Professor	Kai-Wei Chang	Reducing Implicit Societal Bias in Artificial Intelligence Systems
4	University of Southern California 南カリフォルニア大学	Ming Hsieh Department of Electrical Engineering	Professor	Hossein Hashemi	Monolithic Optical Phased Arrays for 3D Point Cloud Generation
5	California Institute of Technology カリフォルニア工科大学	Division of Engineering and Applied Science	Assistant Professor	Yisong Yue	A Unifying Framework for Data-Driven Formal Methods & Control
6	Carnegie Mellon University カーネギーメロン大学	Machine Learning Department	Assistant Professor	Ameet Talwalkar	Methods for Democratizing Machine Learning

2018 年度中国・韓国研究助成対象者

助成金：1 件あたり 100 万円

No.	大 学	学部／学科	役職	氏 名	研究テーマ
1	Peking University 北京大学	School of Electronics Engineering and Computer Science	Associate Professor	Xiaoru Yuan 袁晓如	Enhancing Visualization with Machine Intelligence
2	Tsinghua University 清華大学	Institute for Network Science and Cyberspace	Professor	Haixin Duan 段海新	Finding Poisonous Needles in Huge Haystacks: Investigating Online Underground Economy and Cybercrime (Cyber Security)
3	Fudan University 復旦大学	School of Information Science and Technology	Associate Professor	Chongbin Xu 许崇斌	Non-Orthogonal Multiple Access (NOMA) with Decentralized Control
4	Shanghai Jiao Tong University 上海交通大学	School of Electronic, Information and Electrical Engineering	Associate Professor	Hong-Li Peng 彭宏利	Investigation on Multi-Band Meta-Surface Based Antennas for Next Generation Sub6G Base Station Applications
5	Seoul National University ソウル大学	Department of Electrical and Computer Engineering	Professor	Yongtaek Hong 洪龍澤	Printing-Based Stretchable Hybrid Electronics for Wearable/IoT Patch Devices (Human Well-Being, Novel UI/UX, Robot Skin, Smart Factory, Sensor/Display)
6	Korea University 高麗大学	Department of Computer Science and Engineering	Professor	Taeweon Suh 徐泰源	Safeguarding Personal Record in Blockchain-Based Systems Using Programmable SoCs
7	Yonsei University 延世大学	Department of Computer Science	Professor	Won Suk Lee 李元碩	A Multi-Level Abstraction and Synchronization Method Based on Individual Differential Privacy

5. 広報活動

- (1) 研究助成の成果概要の公開について
- (2) 年次報告書の発行
- (3) ホームページの充実
- (4) テレビ・新聞・雑誌等へのパブリシティの強化

6. 庶務に関する事項

- (1) 理事会の開催.....年 4 回開催（書面決議を含む）
- (2) 評議員会の開催
- (3) 役員・評議員・委員の改選